

NANTOルーム企画

NANTO de シネマ

図書館所蔵の視聴覚資料（DVD）から
セレクトして上映します。

（図書館で上映可能な資料です）

Horror week

『返校：言葉が消えた日』（上映時間103分）

ジョン・スー監督、2019 請求記号：MH||778||2033

国民党の独裁政権下にある、1962年の台湾。放課後の教室で居眠りしていた女子高校生のファン・レイシンは、自分以外の誰も学校にいないことに気づく。そんな中、政府から禁じられた本を読む読書会メンバーのウェイと遭遇し、学校からの脱出を図るが・・・

台湾で大ヒットしたホラーゲームを実写化したもの。国民党による政治的弾圧が約40年間続いた、時代を扱ったサスペンスミステリー。

『呪いのフェイスブック』（上映時間81分）

ヘルフイ・カルディット監督、2011 請求記号：MH||778||2023

突然届いた招待状、それが悪夢の始まりだった。
ジャカルタに住む19歳の大学生のファラはフェイスブックに夢中。ある日、ファラと友人らはミラという見知らぬ女性からフォローされる。その女性からの友達申請を承認してしまうと、必ず死んでしまうという・・・
今や、全世界のユーザー数5億人を突破したSNS、“フェイスブック”。そのフェイスブックを舞台にしたホラー映画。



日にち	上映時間	上映作品
9/22(月)	11:00～12:40	返校：言葉が消えた日
9/23(火)	11:00～12:20	呪いのフェイスブック
9/24(水)	12:50～14:30	返校：言葉が消えた日
9/25(木)	12:50～14:10	呪いのフェイスブック
9/26(金)	13:30～15:10	返校：言葉が消えた日
9/30(火)	13:30～14:50	呪いのフェイスブック

ライネルス中央図書館1F NANTOルーム

でみなさんをお待ちしています